

# 瀬谷もっとももっとエコ宣言

## ～子どもたちに残そう今の地球～

最近、私たちのまわりでも、局地的な集中豪雨等の自然災害の増加など、地球温暖化が原因と思われる変化が起きています。この地球温暖化を防止するには、一人ひとりが、できることから一つずつ実践することが大きな力になります。

そこで、瀬谷区における地球温暖化対策をすすめるため、私たち「瀬谷区環境行動推進協議会」は、区民団体・事業者・区役所が一体となって、各構成団体が温暖化防止行動に取り組むとともに、その活動を瀬谷区内に広げていくことを目的として、平成20年5月22日に設立されました。

まずは私たち自ら、次のような温暖化防止行動を実践することをここに宣言します。そして、この宣言に触れた“もっとも”多くの方が、私たちとともに温暖化防止行動に取り組んでいただけることを願っています。

### 阿久和北部連合自治会

- 環境家計簿をつけて省エネに取り組みます（100世帯、20年12月～）。
- G30をさらに推進します（資源集団回収、実践中）。

### ユートピア自治会（阿久和南部連合自治会）

- G30をさらに推進します（実践中）。

### 三ツ境連合自治会

- G30をさらに推進します（資源集団回収、実践中）。

### 瀬谷第一地区連合町内会

- 環境家計簿をつけて省エネに取り組みます（100世帯、20年12月～）。
- 生ごみ・落ち葉の堆肥化に取り組みます（実践中）。
  - ・生ごみ、落ち葉の家庭内土中処理に取り組みます。
  - ・燃やすごみを削減するため、町内の健康体操グループが生ごみを持ち寄り、コンポスト容器を利用して堆肥にする取組を進めています。

**エコハマ 環境家計簿**  
ヨコハマからエコハマ

あなたの家の二酸化炭素排出量を計算してみよう!

使用量 × 排出係数 = 二酸化炭素排出量

電 気	kwh	× 0.37 =	
都市ガス	m <sup>3</sup>	× 2.21 =	
プロパンガス	m <sup>3</sup>	× 2.22 =	
水 道	m <sup>3</sup>	× 0.46 =	
灯 油	ℓ	× 2.49 =	
ガソリン	ℓ	× 2.32 =	
軽 油	ℓ	× 2.62 =	
合計			kg/年間

※年間使用量が分からない場合は、当月使用量を12倍にして大まかに計算してください。  
※上記の排出係数は、電気は東京電力(株)、都市ガスは東京ガス(株)、水道は横浜市、それ以外は横浜港から



←生ごみの堆肥化  
生ごみを堆肥に変えるお手伝いをする家庭用生ごみコンポスト容器の購入助成もあります。

<http://www.city.yokohama.jp/me/pcpb/kankyo/gen1.html>

↑環境家計簿  
区役所等で配布しています。

- 省エネ（電気・ガス・水道の節約）に取り組みます。
    - ・省エネ電球の普及を促進します。
  - 雨水を有効利用します。
    - ・雨水タンクの設置を促進します。
  - G30をさらに推進します（資源集団回収、実践中）。
  - マイバックを定着させます。
  - 身近な緑化をすすめます。
    - ・ガーデニングの普及を促進します。
    - ・緑陰植物の植栽を普及させます（アサガオ・ゴーヤ・ヘチマなど）。
    - ・家庭小果樹の植栽を普及させます（ブルーベリー・キンカンなど）。
  - 自動車の使用を見直します。
    - ・エコスタートを普及させます。
    - ・燃料使用量を記録します。
  - 暑さ・寒さに負けない病気に強い健康づくりに取り組みます。
    - ・健康ウォーキングの開催
    - ・健康づくり体操の普及
- ※普及・啓発活動に力を入れ、回覧板・各種関係団体の会議等で会員への周知と協力要請を継続的に行います。

#### 五貫目町内会（瀬谷北部町内連合会）

- 省エネ（電気・ガス・水道の節約）に取り組みます。 (21年1月～)

#### 上瀬谷町内会（瀬谷北部町内連合会）

- 省エネ（電気・ガス・水道の節約）に取り組みます。 (21年1月～)
- 身近な緑化をすすめます。
- G30をさらに推進します。
- 地産地消を推進します。
  - ・上瀬谷町内の農家が生産している野菜や果物を、町内住民はもとより近接町内会等にも積極的に消費していただくよう周知し、協力をお願いします。
  - ・また、廉価でなおかつ安心・安全の野菜づくりもお願いします。

#### 地産地消→

区内にはとれたての野菜や果物を販売する直売所がたくさんあります。

横浜市農産物直売所マップ  
<http://www.city.yokohama.jp/me/kankyou/nousan/chokubai/>



## 瀬谷第二地区連合自治会

- 省エネ（電気・ガス・水道の節約）に取り組みます。 (21年3月～)
  - G30をさらに推進します（資源集団回収、各单位町内会と連携して実践中）。
    - ・ごみの減量化を一層図り、次世代によりよい環境を残します。
  - 雨水を有効利用します。
  - リユース食器の導入を検討します。
- ※啓発用チラシの回覧を行うとともに、温暖化防止研究会を開催する予定です。

## 北新自治会（瀬谷第二地区連合自治会）

- 文書による啓発活動（回覧）を行います。 (20年11月～)
- 省エネ（電気・ガス・水道の節約）に取り組みます。
- 自動車の使用を見直します。
- G30をさらに推進します。

## 橋戸南自治会（瀬谷第二地区連合自治会）

- 省エネ（電気・ガス・灯油・水道の節約）に取り組みます。 (20年12月～)
    - ・各家庭：削減目標値を決めて家庭ごとに毎月の使用実績をとり、使用量と支払金額を管理し減らします。節約方法については各家庭で独自にアイデアを出して取り組みます。
    - ・町内会：町内会館のエアコンの設定温度を暖房20度、冷房27度にし、扇風機を活用します。また、（トイレ、台所など）不要な照明を消します。さらに、昼点灯している防犯灯や不良器具の修理を行います。
  - G30をさらに推進します（資源集団回収、実践中）。
    - ・分別を徹底し、ごみとして出す物を減らします。資源になるものはリサイクルに出し、こども会の資源集団回収量アップに繋がります。
  - マイバック、マイ箸、マイカップを定着させます。
    - ・割り箸の使用を控えます。コンビニ弁当の箸やレジ袋は辞退します。
  - 自動車の使用を見直します。
    - ・近い場所は徒歩や自転車を使い、極力公共交通機関を利用して健康増進に役立てます。
    - ・車を運転するときは、①エコドライブを取り入れ、急発進・急加速を控えて2000rpm以下で走ります。②アイドリングストップを励行し、信号の長い場所はエンジンを止めます。
  - リユース食器を導入します。
    - ・使い捨てのコップやお皿の使用を極力避けて、再利用できる食器を使います。
  - 生ごみの堆肥化に取り組みます。
    - ・コンポストを活用して生ごみを堆肥化し、家庭菜園や植木に使用することで、生ごみの焼却量を減らします。
- ※「脱温暖化行動の取り組み」（啓発チラシ）を全家庭に配布して家庭内掲示をお願いします。4か月に1度Mタウン誌で活動状況の報告をします（各家庭の具体的な取組をインタビューして掲載）。



### ←資源集団回収

分別を徹底して、古紙類・  
布類・金属類・びん類など  
の資源ごみをリサイクルへ！

### 橋戸第二地自治会（瀬谷第二地区連合自治会）

- G30をさらに推進します（資源集団回収、実践中）。
  - ・資源ごみ以外のプラスチックや不燃ごみ等は分別を徹底して指定曜日に出し、燃やすごみの削減に努めます。

### 五月町内会（瀬谷第二地区連合自治会）

- 省エネに取り組みます。 (21年1月～)
  - ・会議の際のエアコン温度：冬期 20℃を目安にします。
- 自動車の使用を見直します。
  - ・テント等の運搬にトラックを使わず人カリアカーにします。
- G30をさらに推進します（資源集団回収、実践中）。
  - ・紙コップから再利用可能なプラコップに変えてごみを減らします。

### 南瀬谷ニュータウン自治会（瀬谷第二地区連合自治会）

- 省エネ（電気・ガス・水道の節約）に取り組みます。 (21年1月～)
- 雨水を有効利用します（水害対策も兼ねて）。
- G30をさらに推進します。  
※啓発用チラシの回覧を行う予定です。

### 細谷戸連合町内会

- 省エネ（電気・ガス・水道の節約）に取り組みます。 (20年11月～)
- 自動車の使用を見直します。
- 身近な緑化をすすめます。
- 地産地消を推進します。
- マイバックを定着させます。
- G30をさらに推進します。
- 雨水を有効利用します。

### ニツ橋中部自治会（瀬谷第四地区連合自治会）

- マイバッグを定着させます。 (できることから直ちに実施)
- G30をさらに推進します（資源集団回収、実践中）。
- 身近な緑化をすすめます。
- 自動車の使用を見直します。
  - ・マイカー通勤に自動車を使用していた者は、可能な限りバス・電車利用に切り替えます。近所での買い物は、徒歩または自転車で済ませます。
- 地産地消を推進します。
  - ・地域内に生産農家もあり、自動販売機も設置されているので、地元産野菜を購入するよう心がけます。

### 南瀬谷自治連合会

- リユース食器を導入します。 (実践中)
  - ・町内のイベント等でリユース食器を導入し、使い捨て容器のごみを削減します。

<b>富士見会（南瀬谷自治連合会）</b>	
●G30をさらに推進します。 ・分別を徹底するため、町内会会員に大きな字で読みやすい「曜日別ごみ分別表」を配布し、意識を高めます。	(21年1月～)

<b>南台双葉会（南瀬谷自治連合会）</b>	
●自動車の使用を見直します。 ・ウォーキングを呼びかけます。	(20年12月～)

<b>たちばな会（南瀬谷自治連合会）</b>	
●省エネ（電気・ガス・水道の節約）に取り組みます。 ●身近な緑化をすすめます。 ●マイバック、マイ箸、マイカップを定着させます。 ●G30をさらに推進します（家庭ごみの分別の徹底）。	(実践中)

<b>宮沢会（宮沢連合自治会）</b>	
●G30をさらに推進します（家庭ごみの分別の徹底、21年1月～）。 ●省エネに取り組みます（21年1月～）。 ・可能な限り家族が一室に集まり、暖房の光熱費の節約をはかります。 ●身近な緑化をすすめます（21年春～）。 ・プランター等を用いて緑のカーテンをつくります。	

<b>相沢東台自治会</b>	
●省エネ（電気・ガス・水道の節約）に取り組みます。 ・省エネ家電への転換（電球取替え 60W→約13W）、シャワー使い方の工夫など ●自動車の使用を見直します。 ・なるべく電車やバスを利用します。自動車を使用するときも、アイドリングを短く、アクセルはゆっくりスタートします。 ●マイバッグを定着させます。 ●G30をさらに推進します（家庭ごみの分別、資源集団回収） ●リユース食器を導入します。 ・イベント後に洗浄して使えるリユース食器を導入して、使い捨て容器のごみを削減します。 ●生ごみ、落ち葉の堆肥化に取り組みます。 ・家庭菜園、農家と連携（堆肥で有機野菜生産） ●身近な緑化をすすめます。 ●地産地消を推進します。 ●雨水を有効利用します。	(20年11月～)
以上の内容をできることから始めるよう、自治会館内に掲示して周知・徹底しています。	



←リユース食器（回収所の様子）  
イベント後に洗浄して繰り返し使えるので、使い捨て容器のごみを削減できます。

参考：財団法人横浜市資源循環公社  
（無料、返却時に洗浄が必要）  
<http://www.shigenkousha.or.jp/index.html>

### 瀬谷区消費生活推進員

- マイバッグを定着させます。 (実践中)
  - ・20年6月から「レジ袋もらわない運動」としてレジ袋を事前に断りマイバッグを利用しています。

### 瀬谷区商店街連合会

- レジ袋を削減します。 (実践中)
  - ・一部店舗でレジ袋を辞退したお客様にお買い物で使えるエコポイントを進呈しています。
  - ・イベントなどでマイバッグを配布し(16年度)、利用を呼びかけています。
- G30をさらに推進します(資源集団回収)

### 横浜農業協同組合瀬谷支店

- 地産地消を推進します。 (実践中)
  - ・横浜農業協同組合として、地産地消の拠点となる農産物直売所「ハマッ子」を瀬谷支店にオープンし(20年7月)、地元生産農家の野菜、果物、花などの農産物を地域の皆様にお届けしています。
- 身近な緑化を進めます。
  - ・瀬谷区の事業「花いっぱい野外ギャラリー」に協賛し、瀬谷駅北口駅前広場の花壇2面で野菜や花などを育成しています。

### 横浜市資源リサイクル事業協同組合

- 子どもたちへの環境教育を行っています。 (実践中)
  - ・リサイクルや省エネの大切さについて考えるイベント「リサイクルデザインフォーラム」を開催し、小学生による地球温暖化ストップをテーマにした「環境絵日記」を募集・展示するなど、環境意識の高揚を図るとともに、温暖化防止行動の普及・啓発を図っています。
- 資源の有効活用・省エネに取り組んでいます。
  - ・古紙古布のリサイクル施設「リサイクルポート山ノ内」を設置し、資源の有効活用をすすめるとともに、電力消費の削減に努めるなど環境に配慮した施設運営を進めています。

→花いっぱいの野外ギャラリー  
瀬谷駅北口駅前広場の様子  
(20年9月撮影)



## アゲイン瀬谷

- 子どもたちへの環境教育を行っています。 (実践中)
    - ・ごみ減量方法についての実演やクイズ、紙すき指導を実施しています(瀬谷小、岡津小、三ツ境小、白根小、下瀬谷小ほか)。
    - ・紙パックを使った手づくりはがきコンテスト、手すきはがき教室を実施しています。
    - ・リサイクル品を資源化する前にもう一度利用して楽器を作り、子供から大人まで参加するリサイクル音楽会を実施しています。
  - 生ごみの堆肥化に取り組んでいます。
    - ・コンポストを利用して生ごみを堆肥にし、花壇や菜園に使用しています。
  - マイバッグ、マイ箸、マイカップを定着させています。
    - ・会議はいつもマイ箸、マイカップ等を持参しています。
  - G30をさらに推進します(資源集団回収)。
  - 再生品・グリーン購入を実施します(トイレットペーパー・ティッシュペーパー)。
  - 環境家計簿をつけて省エネに取り組みます(阿久和北部連合自治会と連携、20年12月～)。
- ※参加して楽しいこと、自分のできることを、無理しないで実施します。

## よこはま緑の推進団体瀬谷区連絡会

- 身近な緑化をすすめます。 (21年春～)
    - 加入50団体が花と緑による地域環境づくり活動を平成5年からすすめており、温暖化防止に向けて新たな活動を強化します。
    - ・育苗センター(※)において、草花の育成に加えて緑陰植物の育成・配布を行うとともに、家庭用小果樹の苗木を増殖配布します。
    - ・花壇活動の強化と増加設置を行います。
    - ・関係植物の栽培パンフレットを作成します。
    - ・植物講座を開催します。
- ※橋戸3丁目の温室等(通称：育苗センター)で、よこはま緑の推進団体瀬谷区連絡会「花まる育苗クラブ」が、区民自ら花苗を育成する育苗モデル事業「花まるプロジェクト」を瀬谷区役所と協働で運営しています。

### ↓身近な緑化

地域の花壇や家庭の庭・ベランダで、きれいな花や野菜の収穫などを楽しみながら取り組みます。



### ↑子どもたちへの環境教育

紙パックをリサイクルしてつくる  
手すきはがき教室

## 瀬谷区のまちづくり区民の会

- 地域課題の解決に向けて活動するプロジェクトの中で、地球温暖化防止に資する取組についても検討・実施していきます。(20年10月～)

<テーマ>

- ・身近なところで温暖化対策（緑化、雨水の有効利用など）
- ・地産地消を考える
- ・地球にやさしいゴミ処理（分別の徹底など）

## 瀬谷区役所（全30項目のうち一部抜粋）

- 自動車の使用を見直します（地域振興課、土木事務所など）。(実践中)
  - ・区内1km以内の出張は公用車の使用を控え、徒歩及び自転車を使用します。
  - ・公用車を使用する際も、急発進・急加速を避け、アイドリングストップを行うなど、エコドライブを心がけます。
- 総合庁舎内の緑化をすすめます（総務課、保健年金課、会計室など）。
  - ・執務室内やカウンターで水栽培の球根植物や観葉植物などを栽培します。
- 省エネに取り組みます（戸籍課、福祉保健課など）。
  - ・会議等で長時間離席する時などはパソコンの電源をOFFにします。
- G30をさらに推進します（区政推進課、税務課）。
  - ・ステープラー（ホチキス）の使用を抑制し、できる限りクリップ等で代用します。
- マイ箸等を定着させます（サービス課、生活衛生課など）。
  - ・昼食時はマイ箸を使用します。
  - ・忘年会には持ち帰り用のマイ密閉容器を持参し、食べ物を残しません。

地球温暖化対策に決まったやり方はありません。それだけできることもたくさんあるということです。

瀬谷区環境行動推進協議会のメンバーである私たちは、率先して温暖化防止行動を実践し、その成果や広がりも共有してまいります。できることからひとつずつ“もっともっと”温暖化防止行動を実践していきましょう！

平成20年12月18日

瀬谷区環境行動推進協議会

会員：区連合町内会自治会連絡会（阿久和南部連合自治会）、阿久和北部連合自治会、三ツ境連合自治会、瀬谷第一地区連合町内会、本郷地区連合自治会、瀬谷北部町内連合会、瀬谷第二地区連合自治会、細谷戸連合町内会、瀬谷第四地区連合自治会、南瀬谷自治連合会、宮沢連合自治会、相沢町内連合会、環境事業推進委員連絡協議会、消費生活推進員、区PTA連絡協議会、区子供会育成連絡協議会、区商店街連合会、横浜農業協同組合瀬谷支店、横浜西部工業会瀬谷支部、横浜資源リサイクル事業協同組合、アゲイン瀬谷、よこはま緑の推進団体瀬谷区連絡会、区小学校長会・中学校長会、瀬谷区のまちづくり区民の会、瀬谷区役所